



那覇市 国際通り “沖縄の魅力”溢れる1マイル(1.6km)

「国際通り」は沖縄県の県庁所在地である、那覇市の中心部約1.6kmにわたるショッピングストリートです。行政機関、民間企業が立地する業務集積地に隣接し、通りには約600のお店や事業所が軒を連ね、デパート、レストラン、サービス、雑貨店やホテル、お土産屋などの観光客を対象とした多くのお店とそこを訪れる人で1年中賑わいが見られるエリアです。

1日延べ20万人以上への接触が可能。

コミュニケーション空間としての高い価値。 ※1) 平均接触可能延べ人数: 214,832人/日 (2019年度実績)

日本最大規模 計98台のサイネージによる 国際通りエリアマネジメント

国際通りの新たなランドマークとして、日本最大規模のストリートビジョンが誕生します。先進のデジタルテクノロジーが融合した革新的なこのプロジェクトにより、コミュニケーション空間としての国際通りの魅力がよりいっそう引き立てられ、沖縄県内外の人々に深く愛されるまちづくりを叶えます。

- | | | |
|--|---|---|
| 国際通りを情報空間へ
イベント情報や天気予報、気になるニュース等をリアルタイムで配信します。 | 沿道景観を向上
広告収入の一部を、沿道の美化等のエリアマネジメントに活用します。 | 街の回遊性を向上
道案内やエリアマップとして活用します。 |
| 観光プロモーション
地域の経済振興に寄与します。 | 街の賑わい創出
観光情報や商店街情報を発信し“マチグッ”（沖縄の方言で「商店街」の意）を活性化します。 | 安心・安全なまちづくり
災害時や緊急時における情報の発信体制を構築します。 |



2つのビジョンが叶える新しいまちづくり

Information Media POWER GRID VISION [パワーグリッドビジョン]
 歩行者への的確な情報伝達を実現するインフォメーションメディア

- 画面サイズ** W1500mm×H1000mm (71in.)
- 歩行者に効果的に訴求できるアイレベルターゲットメディアとして設計。
 - 通り沿いに数多く設置され、ニュース・天気予報などの提供により、国内外の観光客や那覇市民の来街者に逃さずメッセージを訴求することができます。
 - 複数の素材の交互放映や立体映像など様々な表現が可能。
- 基本仕様**
- 設置台数：49台(設置平均間隔:約65m)
 - 放映時間：6:00～24:00(18時間)
 - 平均接触可能延べ人数：214,832人/日(2019年度実績)
 - 基本構成：10分ロール/40枠(15秒)<内、広告枠20枠>
 - 音声出力は出来ません(災害等の緊急時における公共情報は除く)

沖縄観光のシンボルロード那覇国際通りに設置された街の次世代型メディア

Attention Media SKY CUBE VISION [スカイキューブビジョン]
 遠くからの視認性に優れたアテンションメディア

- 画面サイズ** W480mm×H480mm (5面)
- 街の賑わい創出と商業景観醸成の狙いで設計。
 - 国内外の観光客や那覇市民の来街者に逃さずイメージを訴求することができます。
 - 複数の素材の交互放映や立体映像など様々な表現が可能。
- 基本仕様**
- 設置台数：49台(設置平均間隔:約65m)
 - 放映時間：6:00～24:00(18時間)
 - 平均接触可能延べ人数：226,846人/日(2019年度実績)
 - 基本構成：10分ロール/40枠(15秒)<内、広告枠20枠>
 - 音声出力は出来ません(災害等の緊急時における公共情報は除く)

AIカメラについて

データ化・可視化された来街者の経済行動から、街の現状把握を行います。年齢・性別を分析し、より精度の高い顧客誘因施策の仮説・検証が可能になる他、これらのデータを自治体などと共有することによって、データに基づいた政策の仮説検証や、課題解決実現を期待できます。

※特定の個人を識別できる情報は取得しません。



一年を通して行事が多く賑わいと交流を創出

- 2月 春節
- 8月 一万人のエイサー踊り隊
- 10月 那覇大綱挽まつり・旗頭行列
世界のウチナーンチュ大会前夜祭パレード (5年に1度開催)
- 10月 空手の日記念演武祭
- 11月 琉球王朝絵巻行列
高校生パレード
- 12月 NAHAマラソン



トランジットマイル

毎週日曜日の午後は通りの一部がモール化され、一般乗用車を制限し歩行者優先道路となる。イベントや、国際通りマルシェなどが開催され、人々の交流の場所となる。(右写真)

